

22 国民春闘上げ第4回集計

単純平均 6,051 円・2.04%、加重 5,202 円

国民春闘共闘委員会(全労連、純中立労組連、地方共闘などで構成)は4月7日、第4回目の賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2022 年	2021 年
回答引き出し組合	874	758
うち 有期回答	506(57.9%)	487(64.2%)
うち 労使交渉による回答	368(42.1%)	271(35.8%)
うち 2次回答以上の回答	73(8.4%)	70(9.2%)
うち 妥結組合	216(24.7%)	185(24.4%)

<要求と回答内容>

	2022 年要求	2022 年回答	2021 年同期	同期比
単純平均	額(円) 25,244	6,051	4,896	1.155
	率(%) 7.40	2.04	1.85	0.19
加重平均	額(円) 5,202	5,432	5,432	-230
	率(%) 1.95	1.92	1.92	0.03
	組合員数 71,774	56,800		

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	21 年実績以上	22 年回答	21 年実績	実績比
単純 平均	額(円)	357	226(63.3%)	5,724	5,189	535
	率(%)	230	127(55.2%)	2.05	1.92	0.13

<非正規の仲間の回答状況>

	時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円) 22.4	3,758	25.8	3,370
	率(%) (18.2)	(2,546)	(18.9)	(2,936)
	率(%) 2.04	1.85	1.90	2.56
	(1.37)	(1.07)	(2.07)	(1.00)

金額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況の概観 (1) 内は、21 年最終集約結果

、生活防衛の春闘と位置づけられたたたかいになりました。国民春闘第4次報告(4月7日)が発表されましたので掲載します。

厚生労働省の昨年の毎月勤労統計によると名目賃金にあたる労働者一人あたりの平均現金給与総額が31万9461円でした。3年ぶりに前年を上回ったものの、上昇率は0.3%にとどまっています。1992年に2%上がった後、約30年にわたって伸び悩んでいる

のです。そうした中で、今春闘が取り組まれました。四半世紀に及ぶ日本の低賃金状態、長びくコロナ感染拡大、更にはロシアによるウクライナ侵略戦争とも相俟って1981年の第二次オイルショック以来、40年ぶりの燃料高騰など物価の急速な上昇という状況下で

2.04%増の15日の平均賃上げ!

全一般愛知地本

= 発行 =

全労連・全国一般労働組合愛知地方本部 = 煤本國治
住所:名古屋市熱田区沢下町9-3
労働会館本館405

イチゴ狩り

小雨が時折落ちてくるあいにくのお天気でしたが、”イチゴ狩り”が地本共済会主催で取り組まれました。一昨年の潮干狩り以来の地本共済の行事です。4月17日(日曜)、半田市に



配偶者、子ども、孫など総動員



黙々と食べる、食べる!



イチゴ狩り前に、はいポーズ!

ある「澤田農園」に老若男女13名が集結。制限時間45分の中で、たわなにぶら下がっているイチゴを思いっきり食べました。



口に入れずに抱へ入れる?!

今後の予定

5月1日(日) 第93回メーデー

5月2日(月) アクリル争議第20回支援関係会議

5月3日(火) 憲法施行75周年記念市民のつどい…激動する世界と日本の憲法(名古屋市公会堂)

5月25日(水) 全労連・争議支援東京総行動

5月27日(金) 地本第9回執行委員会

編集後記

連日のニュースでロシア軍によるウクライナ侵略が報道されています。西側からみた戦況報告が主ですが、ロシア国内のニュースをみると、真逆の内容。双方のプロパガンダが錯綜していますが、領土を一方的に奪い取ることが許されないことは真実です。(U)